

やまがたの森林

2023年版

— 森林とわたしたちとのかわり —

県民みんなで
支える森づくり



やまがた緑環境税

山形県



令和4年度置賜地区緑化運動・育樹運動標語・ポスター原画コンクール
中学生・高校生 部 最優秀賞
米沢市立第五中学校 2年 齋藤聖空 題名「緑色の自然」

日本の森林P1	天然林(ブナ)P11
山形県の森林P2	森林の機能と役割P13
人工林(スギ)P3	カーボンニュートラルP15
樹木が木材になるまでP5	森林がかかえる課題P16
木を切り出す道具P6	森林を守り育てるP17
人工林(クロマツ)P7	各地域の森林の紹介P19
天然林(里山・奥山)P9		

森は、先人からの贈りものであると同時に、未来の世代からのあずかりものです。このすばらしい宝物を未来につなぐために、わたしたちは、森からの恵みを受けるだけでなく、森と人のかかわりを考え、森を守っていくことが大切です。

山形県では、美しい豊かな森林や自然を県民共有の財産としてとらえ、未来の子ども達に引き継ぐために、平成19年4月に「やまがた緑環境税」の仕組みをつくり、県民みんなを支える新たな森づくりを進めています。下のシンボルマークと憲章は、やまがた緑環境税の考え方をわかりやすく伝えていくために制定したものです。



やまがた緑環境憲章

— 県民みんなを支える新たな森づくり —

私たちは、

- 1 暮らしや環境を守るため、豊かな森づくりを進めます。
- 2 森や木のある文化を見つめ直し、暮らしの中に木を活かします。
- 3 一人ひとりの力を活かし、森づくりの輪を広げます。
- 4 森や自然の大切さを学び、森との絆を深めます。
- 5 みんなで森づくりを支え、かけがえのない森を未来に贈ります。

やまがたの森林

— 森林とわたしたちのかかわり —

[編集・事務局]

山形県環境エネルギー一部みどり自然課(TEL 023-630-2207)

この冊子は「やまがた緑環境税」を活用しています。